

日光地域の医療連携に関する動向について

地域医療連携推進法人 日光ヘルスケアネットの取組状況について

令和元（2019）年10月25日

1 法人設立後の主な取組状況(その1)

- 平成31(2019)年 4月 1日 地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネットとしての事業開始
事務局：日光市今市保健福祉センター内。職員は、日光市からの派遣職員2名。
- 平成31(2019)年 4月16日 第1回理事会
(報告事項) 日光市との職員派遣協定の締結。
(審議事項) 定款の変更、法人運営に必要な規則の制定、基金の募集など。
- 令和元(2019)年 5月21日 実務者協議会(仮称)
実務者協議会の設置、第2回理事会・定時社員総会の付議議案について協議。
- 令和元(2019)年 6月 4日 第2回理事会・定時社員総会
【理事会】(報告事項) 平成30(2018)年度事業報告。
(審議事項) 法人運営に必要な規則の制定、補正予算、WGの設置など。
【社員総会】(報告事項) 平成30(2018)年度事業報告、日光市との職員派遣協定の締結。
(審議事項) 定款の変更、法人運営に必要な規則の制定、補正予算。
- 令和元(2019)年 6月20日 第1回実務者協議会 ※以後、月1回のペースで開催
WGの運営、HPの作成、専門職の募集、研修会の共同実施等について協議。

1 法人設立後の主な取組状況(その2)

- 令和元(2019)年 7月 5日 日光市在宅医療・介護連携推進会議
連携推進法人制度の概要、日光ヘルスケアネットの設立経過等について説明。
- 令和元(2019)年 7月11日 地域医療連携推進評議会
連携推進法人制度の概要、日光ヘルスケアネットの設立経過等について説明。
今後の進め方について意見聴取。
- 令和元(2019)年 7月16日 厚生労働省医政局医療経営支援課担当官との意見交換
これまでの取組状況、県市との関わり、運用面で困難なことなどについて意見交換。
- 令和元(2019)年 8月 7日 第1回入退院調整機能検討WG会議 ※ 以後、4つのWGを月1回のペースで開催
日光ヘルスケアネットの設立経緯、WGの検討事項の確認。今後の進め方等について協議。
- 令和元(2019)年 9月15日 地域医療フォーラム2019
日光ヘルスケアネットの設立経緯、今後の進め方等について報告。

2 WGの検討状況

(1) 入退院調整機能検討WG

【検討事項】

患者の病期に応じて必要な医療を切れ目なく適切に提供できるよう、当面、在宅（外来）から急性期病床、回復期病床、慢性期病床へと続く参加病院・診療所間の入退院調整のあり方について検討する。

【検討状況】

第1回（19.8.7）

- ・今後の進め方について協議、確認。
- ・当面、次回以降のWGでは、病院の運営方針、患者の入退院調整に係る組織体制についてメンバーの共通理解を得るため、個々の病院から報告することとする。

第2回（19.9.29）

- ・病院の運営方針、患者の入退院調整に係る組織体制について、2病院から報告。

第3回（19.11.18）（予定）

- ・病院の運営方針、患者の入退院調整に係る組織体制について、3病院から報告。（予定）

2 WGの検討状況

(2) クリティカルパス導入検討WG

【検討事項】

患者の病期に応じて質の高い医療を効率的に提供できるよう、クリティカルパスを導入する疾病の範囲やパスの内容、記載ルール等について検討する。

【検討状況】

第1回（19.8.30）

- ・今後の進め方について協議、確認。
- ・当面、次回以降のWGでは、院内パスの状況や、この地域において必要と考えられる疾患の範囲などについてアンケートを実施し、導入に向けた検討を行うこととする。

第2回（19.11.19）（予定）

- ・県医療政策課・課長補佐からクリティカルパスの意義等に係る説明の後、意見交換。（予定）

2 WGの検討状況

(3) 介護施設への患者紹介検討WG

【検討事項】

入退院調整機能の検討と並行して、病院(入院)から介護施設への移行(患者紹介)のあり方について検討する。

【検討状況】

第1回(19.8.28)

- ・今後の進め方について協議、確認。
- ・当面、次回以降のWGでは、介護老人保健施設の運営状況等について、介護老人保健施設を運営する法人から順次発表することとする。

第2回(19.10.21)

- ・介護老人保健施設の運営状況等について、1法人の2施設から報告。

2 WGの検討状況

(4) 医療機器の共同利用のあり方検討WG

【検討事項】

高額医療機器への重複投資を抑制し、それらの有効活用を図るため、各社員が保有する高額医療機器の共同利用のあり方について検討する。

※実務者協議会の協議の結果、ロット（箱買い）で購入している使用頻度の少ない医療材料の共同購入についても検討することとされる。

【検討状況】

第1回（19.8.28）

- ・今後の進め方について協議、確認。
- ・当面、次回以降のWGでは、高額医療機器の現状把握や、共同利用に向けた各社員の考え方など、アンケートを実施し、共通理解を図ることとする。

第2回（19.10.23）

- ・アンケート結果の報告、共同利用に係るマニュアル作成について協議。

3 実務者協議会での検討状況

(1) ホームページの作成

地域医療連携推進法人日光ヘルスケアネットのホームページ

文字サイズ: [標準](#) [大](#) [特大](#)

地域医療連携推進法人 日光ヘルスケアネット

お問い合わせはこちら **TEL.0288-25-6840**



法人の案内

連携推進業務

参加法人

専門職人材募集



地域に寄り添う
医療・介護を目指します。

患者様、そしてご家族の皆様
安心して暮らせるよう
過ごしやすい環境づくりを心がけております。

3 実務者協議会での検討状況

(2) 職員採用の一部共同実施

病院や診療所、介護施設等を開設する参加社員が将来にわたって安定的に医療の提供等を行えるよう、ホームページ等を通じて、専門職（医療・介護・福祉）スタッフの登録を行う。

■登録の対象

看護師・准看護師・看護助手・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護支援専門員・社会福祉士・介護福祉士・その他（介護職員基礎研修、介護職員実務者研修等の修了者）

■登録の区分

- (1) はたらこう「専門職で」プロジェクト
資格を持っているが違う職業についている方、新たに資格を取得した方向け
- (2) おかえりなさい「パパ・ママ」プロジェクト
出産や育児、介護等の都合により、離職した方向け（パート、アルバイト）
- (3) ようこそ「日光へ」プロジェクト
新たに日光で働きたい方、日光に戻ってきて働きたい方向け

3 実務者協議会での検討状況

(3) 研修の共同実施

【検討状況】

○研修の共同実施については、専門職の交流による相互啓発、本法人の社員としての一体感の醸成、研修運営の省力化・効率化等の効果が認められる。

○一方、共同実施に向けては、参加法人の研修方針・計画との整合性、研修の実施時間帯（職員の配置基準との関係）等について整理する必要がある、引き続き、これらについて検討するとともに、当面、可能なところから共同実施に取り組む。

【当面の実施研修】

○主催

- ・ 19. 12. 5 地域医療連携研修会

○共催

- ・ 19. 10. 17 多施設でつながる地域医療を考える会

【共催：上都賀郡市医師会北部医師団、獨協医科大学日光医療センター、第一三共株式会社】

○後援

- ・ 19. 11. 14 医療機関におけるクレーム対応の基本的な考え方【主催：社団医療法人明倫会】
- ・ 19. 11. 16 栃木県国際観光と医療学会【主催：一般社団法人国際観光医療学会】

4 今後の事業展開のあり方

■切れ目のない医療・介護サービスの提供

- 医療連携による病期に応じた適切な医療の切れ目のない提供
- 不足が見込まれる回復期病床の確保など必要な医療機能の確保
- 病診連携、介護との連携強化等による在宅医療の充実 など

■医療・介護を支える人材の育成と確保

- 職員研修や市民向け研修会の共同実施
- 潜在看護師等に係る情報の共有と再就業への働きかけ
- 社員間の職員派遣・在籍型出向等の制度構築 など

■業務連携による経営の効率化

- 高額医療機器のスムーズな共同利用の推進
- 医療材料や医薬品の共同交渉・共同購入
- 清掃・リネン等の業務委託の共同交渉・共同実施 など